

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (1/2)

1、今後の日本の原子力政策について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

直ちに全ての原発を廃炉にする。

- ・安全の確認された原発のみ稼働させ、10～20年以内に原発ゼロを目指す。
- ・原発の依存度は下げるが、将来的な原発ゼロには反対。
- ・原発の推進をはかる。
- ・どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

地震が世界でも多発する地域で、原発は危険な存在です。福島の問題のおかげで、
とっくに近づかない。原発推進を再生可能エネルギーに振り向ければ、電気の確保は
充分可能。

2、北海道電力 泊原子力発電所について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

直ちに廃炉にする。

- ・道内の電力使用状況に合わせ、安全確認を行いながら再稼働させる。
(年以内に廃炉 / 特定の廃炉期日は設けない) ※いずれかを○でお選びください。
- ・道内の冬の安定した電力供給のため、今すぐ再稼働すべき。
- ・どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

電力は、知恵と努力で原発なしでも確保できる証明の1年半でした。
北海道は、自然エネルギーの宝庫であり、風力、小水力、太陽光などの活用で
新たな雇用は大きい。

3、電源開発による青森県 大間原発の建設再開について、ご自身の考えに最も近いものをお選びください。

直ちに建設を断念すべき。

- ・道南各自治体および北海道への説明をしっかりと行い、慎重に建設の是非を議論すべき。
- ・建設再開を支持する。
- ・どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

いざなり工事の再開のため、30km圏内の北海道、声や漁協などの反対の
声も無視している。認可取得時期の検討は不十分である。統治区域も不適切に
いる。

道12区

日本共産党 菅厚子こと

第46回衆議院総選挙 立候補予定者の皆様へ (2/2)

4、幌延町の深地層研究センターについて。高レベル放射性廃棄物の最終処分場の有力候補とされていますが、幌延には稚内から続く活断層もありその危険性が指摘されています。この件についてご自身の考えに最も近いものをお選びください。

断固として認められない。

- ・慎重に安全性の確認を行い、道や自治体と議論の上、受け入れの是非を決めるべき。
- ・幌延町の経済発展にも繋がるので、安全性の確認の上で受け入れるべき。
- ・どれでもない。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

処分場設置の調査はなしと明言されており、調査をせよべき。
地下水の噴出などの事態もあり不適なものである。

5 (1)、道庁前反原発抗議行動について。私たち北海道反原発連合では、毎週金曜夜に道庁北門前にて反原発抗議行動を行っております。約20回続いておりますが、この抗議行動をご存知ですか？また、私たちの行動は原発問題にフォーカスしていますが、市民一人一人が日本の社会の問題に意思表示をすべく行動していることについて、ご意見等ございましたら備考欄にご記入願います。

知っている。

- ・知らなかった。

(備考欄 ※書かれた内容をそのまま公開させていただきます)

首相官邸行動に参加し、道庁前での組織は、原発ゼロを望む市民の世論にこそ重要な役割を果している。私も参加したい！

5 (2)、私たちの道庁前抗議行動に参加したいと思いますか？

- ・参加したことがある (官邸前 / 道庁前 / その他地域にて)

機会があれば参加したい

- ・考えていない
- ・参加したくない。

お疲れさまでした。ご協力に感謝します。

菅原まこと